

はじめに

本市では、2006(平成 18)年の合併により新市となって初めての「岩国市健康づくり計画」を2010(平成 22)年に策定し、“健康づくり”が“まちづくり”につながるという考えのもと、市民と行政が協働しながら健康づくり活動を進めてまいりました。



この間、健康づくりを推進する市民団体や健康づくり協賛企業等地域における活動団体数は着実に増え、市民の健康づくりに対する行動意識は、市民団体や関係団体との連携を深めながら確実に広がりを見せています。

折しも平成という時代が幕を閉じ、新たな元号の時代を迎えようとする中、これからの健康づくりの指針として、このたび 2019(平成 31)年度から 2026年度までの8年間における「第2次岩国市健康づくり計画」を策定しました。

本計画では、市民一人ひとりの生活の質を向上させ、健康寿命の延伸を図るための様々な健康づくり活動を引き続き推進していく一方で、気づきと絆を大切にして市民誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現に向けて、健康づくりと生きることの包括的な支援を推進し、保健、医療、福祉、教育、労働部門をはじめ、地域のあらゆる社会資源を活用し、関係機関や民間団体等と連携、協働しながら自殺対策にも取り組んでまいります。

今後、本市においても人口減少による地域コミュニティの希薄化や衰退が予測されますが、市民一人ひとりがその人らしく生活できる『豊かな人生』を目指して、自分の健康状態を「よい」と感じる方や自分と地域の人とのつながりが「強い」と感じる方が増えるよう、市民部会をはじめとするあらゆる分野の関係団体同士のネットワークを生かしながら、健康づくりを推進してまいりたいと考えております。皆様方におかれましては、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、本計画の策定にあたり、幅広い見地から貴重なご意見やご提言をいただきました岩国市健康づくり計画等策定検討会、岩国圏域自殺対策担当者会議、行政部会会議の皆様をはじめ、アンケート調査にご協力をいただきました市民の皆様、パブリックコメントにご意見を寄せられた皆様に対し、心から感謝とお礼を申し上げます。

2019(平成 31)年3月

岩国市長

福田 良彦

目次

第1章 計画策定に当たって

1 計画策定の趣旨	3
2 計画の位置付け	4
3 計画の期間	5
4 計画策定の方法	5

第2章 岩国市の健康を取り巻く状況

1 人口の推移	9
2 健康寿命	10
3 生活習慣病の状況	13
4 自殺の状況	17
5 岩国市民の意識動向（アンケート結果）	20

第3章 前計画の取組と評価

1 評価指標の達成状況	27
2 取組と結果	30

第4章 健康づくり計画の基本的な考え方

1 計画の目指すもの	43
2 目指すものに対する指標	43
3 計画の基本方針	44
4 計画の基本目標	45
5 計画の体系	46

第5章 健康づくり計画の取組

基本目標1 食育の推進	49
1 栄養・食生活	49
基本目標2 生活習慣病予防の推進	56
1 身体活動・運動	56
2 健康診査・保健指導	60
3 歯・口腔	65
4 喫煙・飲酒	69
基本目標3 こころの健康づくりの推進	72
1 こころ	72
評価指標一覧	77

第6章 自殺対策計画

1 計画の目指すもの	81
2 計画の基本方針	81
3 数値目標の考え方	81
4 計画の基本施策	82
5 計画の重点施策	82
6 具体的な取組	83

第7章 計画の推進

1 健康づくり計画の推進体制	91
2 自殺対策計画の推進体制	92

資料

1 岩国市健康づくり計画いきいき・わくわく・にっこり岩国推進部会（市民部会）開催要綱	95
2 岩国市健康づくり計画策定検討会構成員名簿	96
3 策定の経過	97
4 岩国市健康づくり計画関係団体・企業の活動紹介	98
5 行政部会に関する問合せ先	108
6 用語解説	110

文章中にある「＊番号」について、その番号に合わせた語句の解説を載せています。